

オオバナノエンレイソウが

おし
教えてくれる

し ぜん たい せつ
自然の大切さ



身近な花を咲かせる植物

植物の中でも、発芽して花を咲かせ種子をつくるまでを、1年間で一生を終えるものを「一年草」とよびます。

また、何年もかけて一生を終えるものを「多年草」とよびます。

一年草



ヒマワリ



アサガオ

多年草



アカツメクサ



セイヨウタンポポ

はやし なか さ た ねん そう しょくぶつ
林の中に咲く多年草の植物

はやし なか い しょくぶつ なか はる なつ し き ちじょう で はな さ
林の中で生きている植物の中には、春や夏の時期だけ地上に出てきて、花を咲
かせるものがあります。



ミズバショウ (4月頃) がつころ



カタクリ (4月頃) がつころ



スズラン (6月頃) がつころ



オオウバユリ (7月頃) がつころ

この花は何？



この植物をしよくぶつ 広尾町で
見たことがありますか？
「オオバナノエンレイソウ」
とよばれる
林の中ではやし なか さ た ねん そう 咲く多年草です。

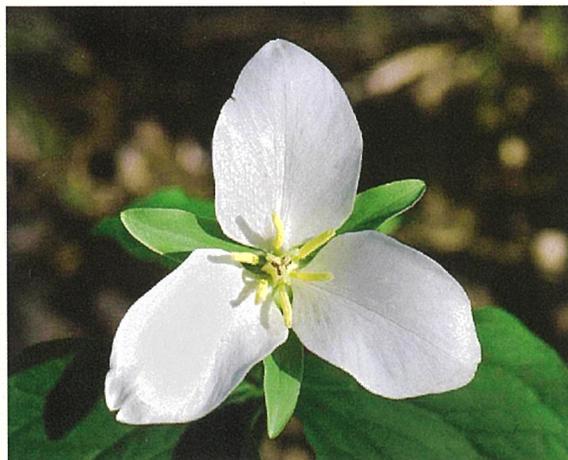
アメフリボタンとか
ヤマソバとも
よばれているよ



もっと詳しく花のつくりを見てみましょう。

「花びら」と「がく」があるのが
わかりますか？

白い花びらが3枚
緑色のがくが
3枚あるね！



どんな所に^{ところ}に^い生きているのかな？

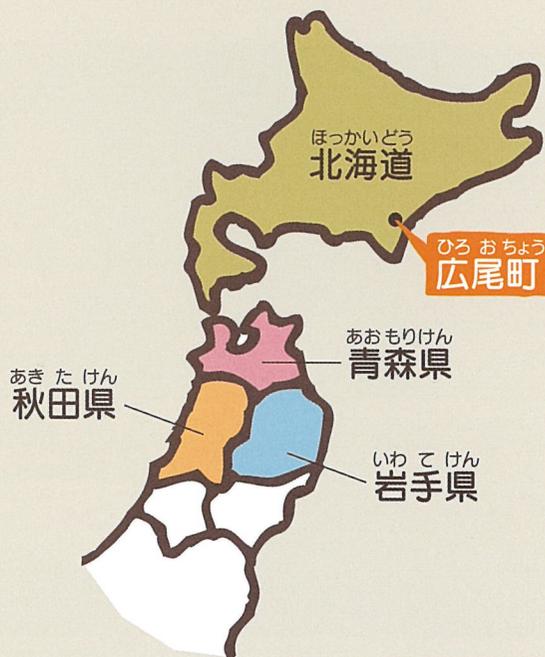
オオバナノエンレイソウは^{あか}明るい^{らく}落葉^{こう}広葉^{よう}樹林^{じゅりん}の下で^{した}生^いきています。
5月頃^{がつころ}に花^{はな}を咲^さかせます。



5月頃のシーサイドパーク

また、日本^{にほん}の中^{なか}では、
限^{かぎ}られた場所^{ばしょ}でしか見^みられません。

日本^{にほん}の中^{なか}でも
寒^{さむ}い地方^{ちほう}で
生^いきているんだね



はやし なか いっ ぽ はい
林の中に一歩入ってみましょう

オオバナノエンレイソウがどこにいるかわかるかな？



この^{なか}中には、
花^{はな}のほかにも
いっぱいいるんだよ。
ヒントは
つぎ^{つぎ}のページに
あるよ。



オオバナノエンレイソウの一生 いっしょう



① 春に種子から発芽して、
2cmほどの細長い葉を
1枚出します。

② 次の年の春、
丸い葉を1枚出します。

④ 種子から10年以上かかっ
て、ようやく花を咲かせ、
新しい種子をつくりま
す。そして何年も繰り返
し花を咲かせます。

5~6年かけて
少しずつ大き
くなります。

③ 次に3枚の葉を出すようにな
ります。

そして、また5~6年かけて
少しずつ大きくなります。

お花が見られるまでには、
すごく時間がかかるんだね！



オオバナノエンレイソウの1年^{ねん}



5月、オオバナノエンレイソウが
純白の花を咲かせ、
北国の春がやって来ます。



植物は
動けないから、
昆虫たちが
助けてくれて
いるんだね。



マルハナバチ



カミキリモドキ

その頃、様々な昆虫が
花にやって来て、花粉を運びます。



7月に果実ができます。



果実から種子を引き出すアリ

果実の中のゼリーには、アリの大好きな甘いゼリーがついています。そのため、種子はアリによって運ばれます。



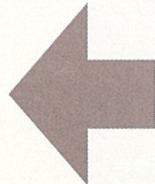
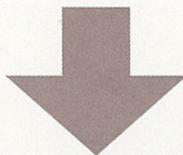
土の中だから見えないけど、ずっと生きてるんだね。



地上に出ていた花や葉は、夏に枯れます。でも、種子や根は地面の中で生きていて、来年の春まで眠っています。

枯れた茎

根 夏にできた種子



オオバナノエンレイソウの群落を守るために



このお花畑をずっと見るためには、今咲いている花だけではなく、花を咲かせる前のこどもたちが、たくさんなくてはいけません。そのためにも、林やそこにすむ昆虫たちをふくめたまわりの環境を守っていくことが大切です。



オオバナノエンレイソウの仲間たち なかま

にほん
日本



エンレイソウ



ミヤマエンレイソウ



Trillium undulatum

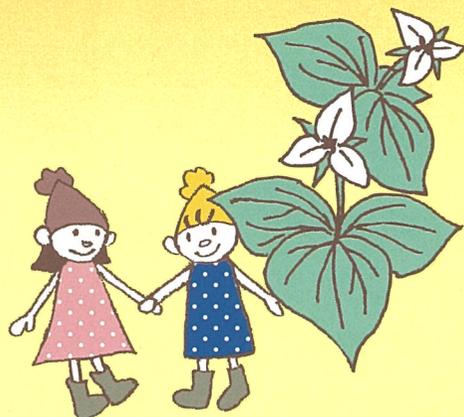


Trillium luteum

アメリカ

いろ かたち いろ
色んな形や色を
しているんだね





pro natura **NACS-J**
Foundation-Japan NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN

北海道大学大学院地球環境科学研究院 大原研究室
「子供達に身近な自然の大切さを伝える会」

☎011-706-4525 http://noah.ees.hokudai.ac.jp/e_and_g/ohara/

広尾町教育委員会 社会教育課

☎01558-2-0181

このパンフレットは「2007年度のPRO NATURA FUND」による助成金によって作成されました。
